

みずほCustomer Desk Report 2018/10/25号(As of 2018/10/24)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	112.45
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	112.46	1.1472	129.00	1.2981	0.7093
SYD-NY High	112.74	1.1476	129.22	1.2991	0.7106
SYD-NY Low	112.09	1.1378	127.78	1.2867	0.7059
NY 5:00 PM	112.24	1.1393	127.84	1.2883	0.7060
NY DOW	24,583.42	▲ 608.01	日本2年債	-0.1200	0.00bp
NASDAQ	7,108.40	▲ 329.14	日本10年債	0.1300	▲ 1.00bp
S&P	2,656.10	▲ 84.59	米国2年債	2.8406	▲ 4.05bp
日経平均	22,091.18	80.40	米国5年債	2.9467	▲ 6.61bp
TOPIX	1,652.07	1.35	米国10年債	3.1101	▲ 6.04bp
ソコ日経先物	21,430.00	▲ 775.00	独10年債	0.3935	▲ 1.45bp
ロンドンFT	6,962.98	7.77	英10年債	1.4550	▲ 1.35bp
DAX	11,191.63	▲ 82.65	豪10年債	2.6685	▲ 0.90bp
ハンセン指数	25,249.78	▲ 96.77	USDJPY 1M Vol	7.00	0.12%
上海総合	2,603.30	8.47	USDJPY 3M Vol	7.35	0.19%
NY金	1,231.10	▲ 5.70	USDJPY 6M Vol	7.81	0.15%
WTI	66.82	0.39	USDJPY 1M 25RR	-1.00	Yen Call Over
CRB指数	194.47	▲ 0.50	EURJPY 3M Vol	9.35	0.36%
ドルインデックス	96.43	0.47	EURJPY 6M Vol	9.69	0.20%

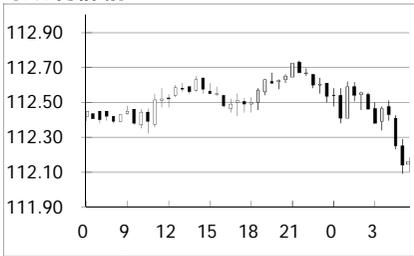
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月24日	16:30	独 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)速報	10月 52.3/53.6/52.7	53.4/55.5/54.8
	17:00	欧 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)速報	10月 52.1/53.3/52.7	53.0/54.5/53.9
	22:45	米 マークイットPMI(製造業/サービス業/コンポジット)速報	10月 55.9/54.7/54.8	55.3/54.0/-
	23:00	米 新築住宅販売件数	9月 553K	625K
10月25日	03:00	米 ベージュブック	「米経済活動、緩やかに拡大」	

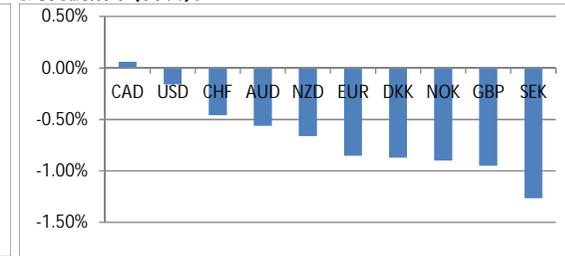
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月25日	17:00	独 IFO企業景況感指数	10月 103.2/100.4/106	103.7/101/106.4
	20:45	欧 ECB理事会 ECB主要政策金利	-	0.0%/0.25%/-
	21:30	米 耐久財受注(前月比)速報	9月 -1.5%	4.4%
	21:30	米 耐久財受注(除輸送用機器)速報	9月 0.4%	0.0%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	-	215k
	23:00	米 中古住宅販売契約(前月比)	9月 0.0%	-1.8%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.60-112.60	1.1330-1.1430	127.30-128.30

【マーケットインプレッション】

米欧の弱い経済指標を受け株価は下落、リスクオフをテーマとして米ドルと円が上昇した。中銀が政策金利を引き上げたカナダドルは更なる利上げが示唆されたことを受け、唯一米ドル、円のパフォーマンスを上回った。但し、ドル/円に関しては逃避通貨と言われる一番手と二番手の組み合わせであり方向感を見出しにくい。111円台では実需の円売りが目立っていたものの、株価次第でクロス/円での円買い圧力が高まるも若干円高方向を試すことになるう。

東京	東京時間のドル円は112.46レベルでオープン。前日海外時間に株安が進んだ流れを引き継ぎ日経平均株価が軟調推移となると、ドル円もじり安となり一時112.32まで下落。しかし、その後は日経平均株価や中国株が上昇に転じたこと等からリスクセンチメントの改善が意識され一時112.65まで上昇。その後も底堅い推移が続き、112.55レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、112.55レベルでオープン。ドル円は固有の材料がなかったもののユーロやポンドが下落する中で買いが入り112.72まで上昇しそのままNYに渡った。ユーロドルは1.1462レベルでオープン。イア7予算の懸念がくすぶる中、朝方に発表された独10月景況感が予想を下回ったことを皮切りに売りを浴びると終始ユーロ売りムード。1.1393レベルでNYに渡った。ポンドドルは1.2977レベルでオープン。ブレグジットで進展が見られずメイ首相への不信任懸念が広まる中でユーロにつれて1.2900まで下落。結局1.2911レベルでNYに渡った。(ロンドン17:30 00531 444 179 神田)
ニューヨーク	NY時間のドル円は112.72レベルでNYオープン。この日も株にらみの展開が続き、朝方は米株の下落を背景にじりり下落。さら9月新築住宅販売件数が予想を下回ったことから一時112.38まで下落するが、タリ平均が下げ幅を縮小する動きに歩調を合わせ112.62まで戻す。目新しい材料はなかったものの、リスク回避の動きが強まり、午後米株の下落再開に連れ安。終盤にかけてタリ平均とS&P500が今年の上昇分を解消する中、112.09まで下値を広げ、その後小幅に値を戻し112.24レベルでクロス。海外市場のユーロドルは、イア7財政問題に加え、ユーロ圏10月PMIが予想を下回り、欧州の景況感悪化が嫌気されたことからユーロ売りが強まり、終始下落基調。NY早朝には1.1400を割り込み1.1393まで下落し、そのまま1.1393レベルでNYオープン。朝方は海外時間のユーロ売りが一巡し、一時1.1410まで上昇する場面も見られたが、その後株安を背景にしたユーロ円の下落に圧迫され、8月17日以来の水準となる1.1381までじりり下落。翌日にECB金融政策発表を控える中、終盤は1.1390近辺の狭いレンジでの推移が続き、1.1393レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:加藤・森谷